

Axonal supercharged interpositional jump-graft with a hybrid artificial nerve conduit containing adipose-derived stem cells in facial nerve palsy rat model

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-12-06 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 亀井, 航 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00032392

様式 (6)

学 位 審 査

学 位 番 号	乙 第 3021 号	氏 名	亀井 航
審 査 委 員 会	主 査 教 授	川俣 貴一	
論文審査の要旨 (400 字以内)			
<p>人工神経+脂肪由来幹細胞のハイブリッドにて jump graft と同等の電気生理学的結果が得られた。実臨床に照らし合わせても将来有望な方法である。ラットではなく大動物の実験で神経線維がどのくらいの欠損距離をカバーできるのか検討が必要と考えられるし、また、脂肪由来幹細胞を入れることによる障壁が問題となる可能性があるが、今後の展開によっては将来的に非常に期待できる方法である。</p> <p>神経の自家移植を避ける本法の開発は実臨床では発展性が期待でき、また、他の神経損傷にも応用できる可能性を秘めている。亀井先生は形成外科学会専門医として多くの学術的発表を行っており、また、本研究に基づいた臨床応用を実行する資質も十分兼ね備えていると判断する。</p>			
<p>本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に医学部学務課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]</p>			